


2017～2018 年度国際ロータリーのテーマ

●会長 白木 誠一
●幹事 古田 哲朗

ロータリー：変化をもたらす

 No.1587 平成 29 年 10 月 11 日 第 14 回例会



ロータリー：
変化をもたらす

※例会日 毎週水曜日 12:30～ <http://www.serc2720.org> email:serc@serc2720.org

※例会場 〒860-0846 熊本市中央区城東町4の2 熊本ホテルキャッスル内

※事務所 〒860-0846 熊本市中央区城東町4の2 熊本ホテルキャッスル内 TEL 354-4521 FAX 354-4053

■点鐘

■国歌斉唱

■ロータリーソング「奉仕の理想」

■来訪者紹介

(会長 白木 誠一)

米山奨学生 翁力棟 君

■ロータリー米山記念奨学金の授与

(会長 白木 誠一)

■会長の時間 (会長 白木 誠一)

高齢運転者の免許返納急増

加茂川の山火事の被害状況と、なぜ毎年その周辺で山火事がおきるか。

75 歳以上の高齢者ドライバーへの医師による認知症の検査が強化された改正道路交通法が施行されて先月末までのおよそ半年間に、運転免許証を自主的に返納した 75 歳以上のドライバーは、11 万 3000 人余りで、ことしに入ってから返納者が過去最多となった去年をすでに上回ったことがわかりました。

ことし 3 月に施行された改正道路交通法では、75 歳以上の高齢者ドライバーについて、3 年に 1 度の運転免許証の更新の際に受ける認知機能検査で「認知症のおそれがある」と判定された場合には、全員に対し医師による診断が新たに義務づけられ、診断で認知症と判断されると運転免許証の取り消し、または停止の処分となりました。検察庁によりますと、施行から先月末までのおよそ半年間に、運転免許証を自主的に返納した 75 歳以上のドライバーは 11 万 3595 人で、ことしに入ってから 8 か月間では、16 万 3325 人に上り、返納者がこれまでで最も多かった去年の 16 万 2341 人をすでに上回ったということです。



一方、自主返納後の移動手段の確保が課題となっていて、検察庁は運転できる車や時間帯などを限定した運転免許証を導入するかどうかなどについても検討を進めることにしています。

ただ、地域によっては公共交通機関が近くにない人たちが、全国でだんだん増えていくため、NPO組織を各地で作り、ボランティアの人たちが自分の車で、高齢者を病院などへ実費で連れて行くのが多くなっているそうです。ただそのボランティアの人たちの平均年齢も半分は 65 歳の人という事も、対策が必要になってるようです。

■幹事報告 (幹事 古田 哲朗)



1)

倉田榮喜 職業奉仕部門長、川尻成美 職業奉仕研修委員長より、「ロータリーの目的に沿った企業経営」「四つのテスト」に照らした経営をしている会員の紹介・推薦のお願い。

2)

2720 Japan O.K. ロータリー E クラブより、設立記念事業「国連デー in 大分『大分・熊本から国際平和を考える』」開催のお知らせ。

日時 2017年10月22日(日) 10:00～12:00

場所 ホルトホール大分 大会議室 (大分市)

講師 国際連合人間居住計画 (ハビタット)

福岡本部 (アジア太平洋担当) 本部長

是澤 優 氏

※当日は午後から同じ会場にて地区の職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕合同フォーラムが開催されます。

3)

第 4 回定例理事会報告。

今後の行事

開催日	行事名	場所	会場	出席者
10月13日(金)	I. M. (インターシティミーティング)	熊本県熊本市	熊本ホテルキャッスル	白木誠一、古田哲朗、永野昭一、白石繁、内田信行、山田公也、草村安宏、松本繁、松本一也、宮川義行、松岡泰光、佐野茂
10月22日(日)	職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕合同フォーラム	大分県大分市	ホルトホール大分	宮川義行
10月27日(金)	第9回熊本中央ロータリークラブチャリティーコンペ	熊本県上益城郡	熊本高遊原カンパニークラブ	(案内中)
10月28日(土)	地区会員増強部門・新進気鋭会員セミナー	熊本県熊本市	熊本学園大学	宮川義行
11月11日(土)・12日(日)	阿蘇RC創立50周年記念式典並びに記念ゴルフ大会	熊本県阿蘇市	阿蘇リゾートグランプリホテル・ゴルフ場	佐野茂、松本繁、宮川義行

■ロータリー情報の時間

(ロータリー情報担当委員 鈴木義親)

10月は経済と地域社会の発展月間であり、また日本国内ロータリーで定めた「米山月間」であります。2017年7月、ロータリー米山記念奨学会は財団創立50周年を迎えました。1952年、東京ロータリークラブが始めたこの事業は日本全国に広まり、1957年には全国組織「ロータリー米山奨学委員会」が設立され、1967年に財団法人となり以来50年目を迎えております。財団設立時は年間59人だった奨学生は今では800人。累計人員で19,808人となっております。2012年に「公益財団法人ロータリー米山記念奨学会となり、今年で50年を迎えます。

2017年8月26日、ロータリー米山記念奨学会財団設立50周年記念・米山学友合同「感謝 in 熊本」世界米山奨学会財団設立50周年記念式典が熊本市で盛大に開催されたところであります。

◎ロータリー米山記念奨学会とは・・・

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会は日本のロータリーが協同で運営する奨学財団です。米山奨学会では日本で学ぶ外国人留学生に奨学金を支給します。

◎事業の使命

将来、日本と世界とを結ぶ「架け橋」となって国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育成する事です。これはロータリーの目指す平和と国際理解の推進そのものです。

◎なぜ外国人留学生支援なのか？

日本のロータリーの創始者、米山梅吉氏の偉業を記念し後生に残るような有益な事業を立ち上げたいと、1952年に東京ロータリーが発表したのは海外から優秀な学生を日本に招き、勉学を支援する奨学事業「米山基金の構想」でありました。そこには二度と戦争の悲劇を繰り返さないため国際親善と世界平和に寄与したいというロータリアンの強い願いがあったからでした。

「将来の日本の生きる道は平和しかない。その平和日本を世界に理解させるためにはアジアの国々から一人でも多くの留学生を日本に迎え入れて平和日本を肌で感じてもらうしかない。それでこそ日本のロータリーに最もふさわしい国際奉仕事業ではないだろうか！」と。

■委員会報告

(青少年奉仕担当委員 松本一也)

- 10月15日熊本東南ローターアクト例会について「もち米刈り取り（掛け干し）体験&バーベキュー」の際に熊本東南RACの例会も併せて開催されますので、参加される当クラブ会員の方はメイクアップ使いになります。
- 江津湖の清掃活動計画中です。



■委員会報告

(姉妹クラブ担当委員 中島祐爾)

- 台湾訪問は50名参加を目標としています。ご回答をよろしくお願いたします。
- 和歌山訪問は11月22日（水）・23日（木・祝）の予定です。後日案内いたします。



■委員会報告

(クラブ管理運営委員会 内田信行)

- 「もち米刈り取り（掛け干し）体験&バーベキュー」は、当日雨の場合は稲刈り中止、バーベキューのみといたします。アクト例会が開催されるので参加される当クラブ会員の方はメイクアップ使いになります。



■出席報告

(出席・プログラム担当委員 河岸彦治)



月日	会員数	出席者数	MU	修正出席者数	出席率 (%)
09月27日	40 (免3) 37	26	2	28	75.68
10月11日	40 (免2) 38	29			76.32

出席免除

09月27日 住江正治 鷺山法雲 坂梨友一
10月11日 住江正治 鷺山法雲

欠席者 (9名)

09月27日 西村陽介 島村徹男 堤 勝也
内田敏視 山本浩之 山坂哲生
益田敬二郎 小松野正彦 岡本千代門

今度の100%出席の日は 10月25日です。

■スマイル

(親睦・スマイル担当委員 横山佳之)

◎沼田敏雄 10,000円

- 先日、8日（日）、水俣湯の児へ私の家族、長女の家族、総勢9名で太刀魚釣りに行きました。15:00出航し、18:00帰着。17匹釣り上げ、孫達も大喜びでした。
- 9日（月・祝）は、私の家族、外孫1人を連れて、阿蘇のパティオ乗馬場へ行き、これまた楽しかったのか、帰らない…と言い出して困りました。秋晴れの天気恵まれて気持ち良かった！



◎宮川義行 5,000 円

本日は職業奉仕の卓話を行います。よろしくお祈りします。10月14日は昨年映画「健さん」の試写会でお世話になった小川さんの瑞宝章授章祝賀会に福井さんと共に出席してきます。スピーチを依頼されていますので、試写会のお礼を述べてきたいと思ひます。熊本東南ロータリーを代表しての挨拶になりますので皆さんの助言をよろしくお祈りします。

◎中島祐爾 5,000 円

先週妻の誕生祝ひありがとうございました。

◎山坂哲生 5,000 円

久しぶりのホームクラブ出席です。

◎河岸彦治 5,000 円

- ①誕生祝ひありがとうございます。
- ②所用のため早退しますで…。

◎福井学 5,000 円

先日は慰労会を開催していただきありがとうございました。最近、また暑い日が続いていますけど、週末より気温も下がっていく様です。皆様、体調管理に用心されてください。

■卓話(宮川 義行)

「職業奉仕の理念と原典」



職業奉仕とは科学的かつ合理的な企業経営方法のことであり、シェルドンの職業奉仕理念に則った企業経営は顧客の満足度を最優先した方法であり、そのような事業経営をする事業所は、当然のことながら高い職業倫理を備えた事業所であるという結果が現れます。しかしそれは職業奉仕を実践した結果に過ぎず、この運動の出発点は職業倫理高揚を目的とした活動ではありません。シェルドンの奉仕理念を正しく知ることが、正しく奉仕を理解することにつながります。

He profits most who serves bestは皆様ご承知の通り、シカゴ・ロータリークラブ会員のアーサー・フレデリック・シェルドンが提唱したロータリーの奉仕理念です。シェルドンの奉仕理念は宗教でも倫理でもなく、修正資本主義に酷似した企業経営理論に基づいた純粋な経営学です。

1911年11月に発行されたNational Rotarianにコリンズの演説原稿の全文が掲載されていますが、いままでロータリアンが独占していた会員同士の相互取引を会員外にも拡大しようという意味でService not selfが使われているようです。彼自身このモットーは黄金律を言い換えたものであると述べており、自分だけが儲けるのではなく、他人にも恩恵を与えるように取引を拡大すべきだという意味を持っており、むしろ職業奉仕に関するフレーズだと言えます。

原文を読む限り、一部のロータリアンが主張するような己を犠牲にして他人のために尽くすという宗教的意味を持っている言葉ではありません。

20世紀初頭、すなわちロータリーが創立された当時は、資本主義の矛盾が噴出した時期であり、醜い資本家の欲望が労働者を搾取した時代でもありました。

いかに安い賃金で労働者を雇うかが利潤を増やす鍵となり、そこが労働者の貧困、失業などの問題や、無秩序な自由競争による経済恐慌などの大きな社会矛盾を生む原因になりました。特に西部に進出するための交通の要衝として栄えたシカゴは、成功を夢見た金の亡者たちが集まった無法と腐敗の街であり、事業主は無秩序な自由競争に狂奔し、同業者はすべてライバルであり、法さえ犯さなければ金を儲けた者が成功者として、すなわちアメリカン・ドリームを達成した人としてもはやされました。

労働者を搾取したり顧客をごまかした取引で大金を得たことに対する後ろめたい気持ちも、僅かばかりのチャリティーをすることで周囲の人も納得しました。騙すよりも騙される方が悪いという風潮がまかり通った時代でした。

すさまじい自由競争の中で生きているビジネスマンにとっては、毎日過酷な日が続く、孤独感と疎外感に加えて、いつこの過酷な自由競争の敗者になるかもしれないという恐怖感が常に付きまとっていました。そんな街の中では親友ができる道理はありません。もしもこの街の中で心から何でも相談できる、また語り合える友人が居たらどんなに素晴らしいことだろう。そういう発想からロータリーは生まれたのです。

親睦を目的としてロータリーは出発しましたが、せつかく一人一業種でたくさんの仲間が集まったのだから、お互いの商売を利用して金儲けにそれを利用したらどうかという、さもしい発想が浮かんできました。すなわち物質的相互扶助という考え方が起こってきたのです。

1908年にシカゴクラブに入会したアーサー・フレデリック・シェルドンは、こういった互惠取引を禁止する代わりに、当時誰もが考えつかなかった奉仕理念をロータリーに提唱しました。ロータリーがこれを採択して、物質的相互扶助から決別したことによって、その後華々しい発展を遂げることになったのです。

19世紀から20世紀初頭、すなわちロータリーが創立された当時は、醜い資本家の欲望が労働者を搾取した時代でもありました。

いかに安い賃金で労働者を雇うかが利潤を増やす鍵となり、そこが労働者の貧困、失業などの問題や、無秩序な自由競争による経済恐慌などの大きな社会矛盾を生む原因になりました。

その不合理な資本主義経済そのものを打破するために生まれたのが、社会主義や共産主義で、その典型的な例が、1905年-1917年に起こったロシア革命です。しかし、アメリカやヨーロッパでは、資本主義の不合理な部分に修正を加えながら、資本主義を維持していこうという考えが主流でしたが、その抜本的改革は世界大恐慌が起こるまではてがつけられませんでした。

私たちがロータリアンの身分を保っているのも、ロータリーの会合に出られるのも、ひとえに自分の事業が上手くいっているからです。これは、事業主の力量によるところが大ですが、会社で働いてくれている従業員、事業所に色々な品物を納めてくれている取引業者や下請け業者、事業所から品物を買ってくれる顧客、さらに、その事業が、その町の中で普遍的に営んでいけるのは同業者がいるおかげであることを忘れてはなりません。

事業主を取り巻く全ての人たちのおかげで事業が成り立っていることを考えるならば、得た利益を、事業主が一人占めするのではなく、事業に関係する人たちと適正にシェアをしながら、事業

を進めていけば、必ずその事業は発展していくはずで、そのような経営方針を採用して事業が発展していく様子を、自らの事業所をサンプルとして実証すれば、同業者の人たちは、その事業態度を真似るに違いありません。そうすれば、業界全体の職業倫理が上がっていくというのが、He profits most who serves bestのもう一つ意味です。この考え方は今も昔も変わらない真理です。

1915年のサンフランシスコ大会において採択された道徳律

道徳律（職業倫理訓）

1. 自分の職業は価値あるものであり、社会に奉仕する絶好の機会を与えられたものと考えよう。
2. 自己改善を図り、実力を培い、奉仕を広げよう。それによって、「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」というロータリーの基本原則を実証すること。
3. 自分は企業経営者であるが故、成功したいという大志を抱いていることを自覚すること。しかし、自分は道徳を重んじる人間であり、最高の正義と道徳に基づかない成功は、まったく望まないことを自覚すること。
4. 自分の商品、自分のサービス、自分のアイデアを金銭と交換することは、すべての関係者がその交換によって利益を受ける場合に限って、合法的かつ道徳的であると考えよう。
5. 自分が従事している職業の倫理基準を高めるために最善を尽くすこと。そして、自分の仕事のやり方が、賢明であり、利益をもたらすものであり、自分の実例に倣うことが幸福をもたらすことを、他の同業者に悟らせること。
6. 自分の同業者よりも同等またはそれに優る完全なサービスをするのを心がけて、事業を行うこと。やり方に疑いがある場合は、負担や義務の厳密な範囲を越えて、サービスを付け加えること。
7. 専門職種または企業経営者の最も大きい財産の一つこそ、友人であり、友情を通じて得られたものこそ、卓越した倫理にかなった正当なものであることを理解すること。
8. 真の友人はお互いに何も要求するものではない。利益のために友人関係の信頼を濫用することは、ロータリーの精神に相容れず、道徳律を冒すものであると考えよう。
9. 社会秩序の上で、他の人たちが絶対に否定するような機会を不正に利用することによって、非合法的または非道徳的な個人的成功を確保することを考えてはならない。物質的成功を達成するために、他の人たちが道徳的に疑わしいという理由から採らないような、有利な機会を利用しないこと。
10. 私は人間社会の他のすべての人以上に、同僚であるロータリアンに義務を負うべきではない。ロータリーの神髄は競争ではなくて協力にあるからである。ロータリーのような機関は、決して狭い視野を持ってはならず、人権はロータリークラブのみに限定されるものではなく、人類そのものとして深く広く存在するものであることを、ロータリアンは断言する。さらに、ロータリーは、これらの高い目標に向かって、すべての人やすべての組織を教育するために、存在するのである。
11. 最後に、「すべて人にせられんと思うことは、他人にもその通りにせよ」という黄金律の普遍性を信じ、我々が、すべての人にこの地球上の天然資源を機会均等に分け与えられた時に、社会が最もよく保たれることを主張するものである。

職業奉仕の理念が完成し、ロータリーの職業奉仕のモットーが確定し、具体的な活動指針となる道徳律が完成しました。そして

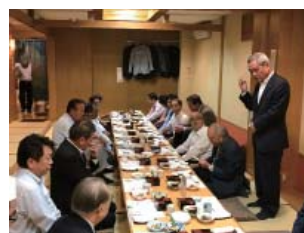
それから後のロータリー運動は、その道徳律をいかに自分の事業所や所属する業界に適用するかという運動に変わっていききました。

■点鐘

編集者 村瀬 直久

2017年10月4日（水） 瑞恵 18:30～

松本繁 直前ガバナー補佐・永野昭一 直前会長・福井学 直前幹事 慰労会の模様



～和歌山東南ロータリークラブ訪問の旅～

11月22日（水）～23日（木・祝）

■11月22日（水）

【福岡空港から飛行機利用】

熊本駅 6:01 発－（新幹線）－博多駅 6:50 着（地下鉄またはタクシーで移動）

福岡空港 7:50 発－（飛行機）－関西空港 8:50 着 -- ゴルフ -- 和歌山東南ロータリークラブ例会（歓迎会）

■ 宿泊 ダイワロイネットホテル和歌山（和歌山東南ロータリークラブ様手配）和歌山市七番丁 2 6－1 電話：073-435-0055

■11月23日（木・祝）

【和歌山駅から特急・新幹線利用】

和歌山駅 9:50 発－（特急）－新大阪 10:50 着／11:09 発－（新幹線）－熊本駅 14:22 着